

様式第1号

2025年度 生活文化振興助成金 交付申請書

年　月　日

一般財団法人さぬき生活文化振興財団

代表理事　多田 俊二郎 殿

申請者（代表）氏名

印

住 所 ▲

電話番号

E-mail

（チェック欄） 募集要項に記載の義務や留意点を確認し、同意します。

ことづくり生活助成金の交付を希望し、以下の通り必要書類を添えて申請します。

1 助成を希望する事業名等

2 マトリックスステーブル（申請領域 MAP ※ 募集要項 P3 を参照）

1 まなぶ			2 つくる			3 つなぐ			4 みせる		
知識・技能	心情・態度	伝統や次代	表現や活動	生活・文化	環境・居場所	作者や研究者	市民・社会	教育機関	学術	趣味や技巧	顕彰

2 本事業の意義や目的など

3 活動計画書（様式第2号）

4 収支予算書（様式第3号）

5 事業実施期間

（開催日） 年　月　日～ 年　月　日

6 個人の活動歴、団体の概要・規約・名簿等（別途添付が望ましい：自由形式）

7 その他、申請内容がわかる資料、過去の活動資料等（別途添付が望ましい：自由形式）

様式第2号

活動計画書

1 活動事業名

2 どこで実施するのか（予定場所）

3 なぜ、この活動を企画したか（事業企画の意図や背景など）

4 具体的な活動内容（目標達成の手段をわかりやすく記載してください。また、別紙資料（パワー・ポイント形式など）があれば添付してください。）

5 活動参加者数や公演などの集客数（計画）

6 事業の効果や持続可能性について

樣式第3号

收 支 予 算 書

財源内訳

(単位：円)

項目	金額	摘要
当財団からの助成金 (申請額)		
自己財源		
計		

支出内訳

(単位：円)

項目	金額	摘要
会場費		
報償（講師謝金）費		
旅費		
材料費		
役務費		
需用費		
その他		
計		

様式第3号（内訳例示資料）

収支予算書

財源内訳

(単位：円)

項目	摘要
参加費	※ 活動参加者からの活動参加料等収入
負担金・補助金	※ 助成金申請者以外の共催者等からの負担金収入
寄付・協賛金・広告料	※ 寄付金・協賛金等や、広告料等の収入
その他	※ その他収入
当財団からの助成金 (申請額)	
自己財源	
計	

支出内訳

(単位：円)

項目	摘要
会場費	※会場使用料、付帯設備使用料、場所確保に必要な使用料など
報償（講師謝金）費	※講師、出演者等の活動実施に必要な謝金、謝礼
旅費	※講師、出演者等の移動に要する運賃等の旅費
材料費	※実施に必要な材料費
役務費	※実施に必要な郵送費、輸送費、通信費等の各種手数料
需用費	※短期間で消費する事務用品等の消耗品、ポスター等印刷製本費
その他	※上記に掲げる他、必要と認められるもの
計	

●注意事項（よくお読みください）

- ・活動参加者からの会費、入场料等の徴収は許可します。事業者が適当と思う金額を設定し、提供価値に対して参加者負担を求める行為は、今後の活動持続性に直結する資金となります。
- ・公演等の目録に広告欄を設けて、民間企業や団体、個人事業主などからの広告費募集も許可します。今後の自立した活動や興行に向けて、収益拡大に励んでください。
- ・ポスター等表示物に記載する優先順位は、財団名が先頭になるように記載してください。
- ・自己財源の欄は、申請者の事業に対する責任と覚悟が問われています。その意味を承知の上で、想定される金額を記入してください。
- ・助成金の支払いは活動終了後となります。

様式第4号

事 業 変 更・中 止 届

年 月 日

一般財団法人さぬき生活文化振興財団

代表理事 多田 俊二郎 殿

申請者（代表）氏名

印

住 所 ▲

電話番号

E-mail

先に貴財団より助成金の交付決定を受けた事業について、下記の通り（変更・中止）致します
ので下記の通り届け出ます。

1 助成対象事業名

2 変更・中止の理由

(変更の場合は活動計画（様式第2号）・収支予算書（様式第3号）も再提出してください)

※ 変更内容により、当初決定額から減額となる可能性があります。

様式第5-1号

活動実績報告書

年 月 日

一般財団法人さぬき生活文化振興財団

代表理事 多田 俊二郎 殿

申請者（代表）氏名

印

住 所 ▲

電話番号

E-mail

助成金交付が採択された活動が完了しましたので、下記の通りその実績を報告します。

1 活動事業名

2 マトリックスステーブル（申請領域 MAP ※ 募集要項 P3 を参照）

1 まなぶ			2 つくる			3 つなぐ			4 みせる		
知識・技能	心情・態度	伝統や次代	表現や活動	生活・文化	環境・居場所	作者や研究者	市民・社会	教育機関	学術	趣味や技巧	顕彰

3 添付書類

(1) 活動実績報告書（様式第5-2号 ※自由書式）

- ・活動実績の内容を写真や表などを用いて具体的に記した書類を印刷したもの：1部
- ・PDF形式（HP掲載用）をメールにて送付のこと（slac@sanuki-lc.jp宛て）

(2) 収支決算書（様式第6号）

(3) その他

様式第5-2号

活動実績報告書(別紙:例)

(自由書式:以下の内容を含むように作成すること)

1 活動実施期間 年 月 日 ~ 年 月 日

2 活動事業名

3 活動実施場所 (※ 複数回実施で時期が異なる場合は全て記載)

4 活動内容 (※ 写真や図表などを用いて具体的に記載)

5 参加者数や集客数など

6 活動の効果(分析と評価 ※参加者アンケートや感想などがあれば望ましい)

様式第5-3号

継続活動の実績報告書（1年経過報告書）

(自由書式：以下の内容を含む書式であれば可)

1 活動実施期間 年 月 日 ～ 年 月 日

2 活動名

3 マトリックステーブル（申請領域 MAP ※ 募集要項 P3 を参照）

1 まなぶ			2 つくる			3 つなぐ			4 みせる		
知識・技能	心情・態度	伝統や次代	表現や活動	生活・文化	環境・居場所	作者や研究者	市民・社会	教育機関	学術	趣味や技巧	顕彰

4 活動実施場所（※ 複数回実施で時期が異なる場合は全て記載）

5 活動内容（※ 写真や図表などを用いて具体的に記載）

5 参加者数や集客数など

6 活動の効果（分析と評価 ※参加者アンケートや感想などがあれば望ましい）

様式第6号

収支決算書

財源内訳(単位:円)

項目	予算額	決算額	摘要
当財団からの助成金 (申請額)			
自己財源			
計			

支出内訳(単位:円)

項目	予算額	決算額	摘要
会場費			
報償費			
旅費			
材料費			
役務費			
需用費			
その他			
計			

※支払の事実を証する書類(原本)を添付すること

本書式に準じていれば、形式は自由です

活動経費(領収証内訳表)

(単位・円 ※ 但し書きが「1式」の場合などは、本項目を必要に応じて作成してください)

様式第7号

助成金振込請求書

年月日

一般財団法人さぬき生活文化振興財団

代表理事 多田 俊二郎 殿

申請者（代表）氏名

印

住所〒

電話番号

E-mail

交付決定通知のあった生活文化振興助成金について、下記の通り請求します。

1 助成金交付確定額 円

2 助成金振込口座

金融機関名				支店名				
口座番号	普	・	当					
(フリガナ)	口座名義							

※ 預金口座のある金融機関の店舗及び口座番号を記載すること

※ 申請者と口座名義人が異なる場合は、原則として振り込みできません。

様式第8号

助成金交付額決定通知書

(助成金交付者) 殿

一般財団法人さぬき生活文化振興財団
代表理事 多田 俊二郎

貴殿より申請のあった生活文化振興活動助成金交付申請について当財団選考委員会で審査した結果、交付される助成金額が確定したことをお知らせします。

内規に基づき、助成金は最終報告書に不備がないことが確認された後に振り込まれます。

1 助成対象事業名

2 助成金確定額 円

様式第9号

助成金（減額・取り消し）通知書

（助成金交付者） 殿

一般財団法人さぬき生活文化振興財団
代表理事 多田 俊二郎

貴殿より申請があり、選考委員会を経て交付額が決定していた助成金交付額について、提出書類を精査した結果（減額、取り消し）に該当する行為が発覚しましたので、助成金額の変更をお知らせします。

1 助成対象事業名

2 瑕疵のあった内容及び減額事由

3 それに伴う変更（減額・取り消し） 円

4 変更後の助成金確定額 円

なお、本書面到着後7日以内に限り、異議申し立てを受け付けます。その面談日時については両者調整の上で開催することとします。

異議のない場合は、様式第7号で提出済みの金融口座に変更額の振り込みが行われます。